

【H30-16】

強皮症関連の間質性肺炎患者の後ろ向き観察研究

1. 研究の対象

2002年10月1日から2016年11月30日までに当院を受診されたまたは入院された間質性肺疾患の方

2. 研究目的・方法

目的：強皮症関連の間質性肺炎患者において強皮症の診断基準（2013年ATS/EULAR）を満たす方と自己抗体は陽性だが診断基準を満たさない方の臨床的特徴の差異を検討することです。

方法：当院呼吸器内科所属の研究担当者が、対象となる方の診療記録（カルテ）や画像・検査データなどの情報を基に調査・集計します。新たな診療や検査の必要はありません。

研究期間：2021年1月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（年齢、性別等）、既往歴等診療情報録（カルテ）に記載されている情報、検査データ（血液検査、呼吸機能検査等）、X線・CT画像から読み取れる情報、予後情報等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

J R 東京総合病院 呼吸器内科

住所：東京都渋谷区代々木 2-1-3

電話：03-3320-2210（代表）

担当者： 研究責任者 川述 剛士 （呼吸器内科 医長）

-----以上